



2021 話し合う会

地域の外国人と日本語教室

—多文化共生社会、わたしたちができることを
一緒に考えてみませんか—

第5回

これからの地域日本語教室での 活動を考える

* ゲストスピーカー

鈴木勝代氏(東海日本語ネットワーク)

* コーディネーター

土井佳彦氏(NPO 法人多文化共生イノース
センター東海)

日時 1月22日(土) 13:30-15:00

場所 オンライン(Cisco Webex Meetings)

申し込み方法 (要事前申込み)

愛知県多文化共生推進室

(tabunka@pref.aichi.lg.jp) までメール (担当: 千葉)

* 件名を「第〇回話し合う会参加申し込み」として、
氏名、所属、接続テストの希望有無をご連絡ください。

申し込み期限 1月18日(火) 18:00

* 1月19日(水) までに接続用の URL を送ります

接続テスト 1月20日(木) 14:00~15:00

* 接続テストは希望者がいる場合のみ実施します

第4回は長尾晴香さんからこの地域に暮らす製造業などの現場で働く外国人就労者の抱える課題や解決に向かうための取組みについて話してもらいました。

2020年3月以降、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、地域の日本語教室ではオンラインが取り入れられるなど、様々な変化がありました。この変化の中にはコロナ禍の一時的なものではなく、ニューノーマルとして定着したものもあります。

今回はこの数年間の様々な変化をふりかえるとともに、今後の地域日本語教室での活動はどのようなものになるのかを考えます。

[第5回ゲストからのメッセージ]

皆さんとの情報・意見交換の場として、5年間「話し合う会」を続けてきました。ふりかえる一方、これからの地域日本語教育を考える上で、今私たちが必要としていること、話し合うべきこと、その方法を一緒に出してみたいと思います。今後の在り方について、一緒に考えましょう!



主催：愛知県多文化共生推進室

共催：東海日本語ネットワーク